

2020 年度実施概要

学校名

福井県立若狭高等学校

採択活動名

中興連携による海洋教育の単元開発

実施単元

単元名	学年	教科
「生物育成に関する技術」（農産物とアマモを比較しよう）	1・2	技術家庭

取り組みの概要

中学校技術家庭科「生物育成に関する技術」の単元における授業内容の開発を中学校高校の連携で実施した。アマモ（海草）の発芽率に着目し、自然界と人工的に発芽率を向上させたカイワレ大根の種子等を用いて比較し、自然界における生物との違いや人の技術による改良について理解させた。合わせて育成したアマモを海へ定植することで海洋環境や地域の海に関する興味関心を高めた。高校の科目「課題研究」においてアマモの研究をしている高校生が中学生に指導助言を行った。中学校と高校の新たな連携の形を単元開発を通じて提言できた。教科「芸術」とも連携し、海洋環境への意識が深まったところでまとめとして、大漁旗を作成し、成果物とした。新学習指導要領にあわせ、思考力、判断力、表現力を向上させる授業を計画した。小浜市立小浜中学校、小浜第二中学校と本校の教員同士も授業研究会を通じて海洋に関する授業づくりを行うことができた。

活動中の写真



実施単元名 ※実施した単元の数に応じて記載してください

「生物育成に関する技術」の単元（農産物とアマモを比較しよう）